

科目名	実習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義20%実習80%
時間数	150	作成者	酒井知可子

【科目の到達目標】

ショールカラーのジャケット、テーラードジャケット、ラグランスリーブのコートにより作品の構造を理解し、縫製知識と技術を修得する。

【科目の概要】

ファッション業界において商品企画をする為に洋服の構造を理解することは不可欠である。企画を立てるにあたっての必要な縫製技術と知識への理解を深める。

【授業計画】

75分/コマ	前期		後期
1・2	ショールカラーのジャケットの製図	31・32	チェックテーラードジャケットの製図
3・4	ショールカラーのジャケットの裁断	33・34	チェックテーラードジャケットの裁断
5・6	ショールカラージャケットの縫製	35・36	↓
7・8		37・39	チェックテーラードジャケットの縫製
9・10	↓	39・40	↓
11・12	↓	41・42	↓
13・14	↓	43・44	↓
15・16	↓	45・46	↓
17・18	↓	47・48	↓
19・20	↓	49・50	↓
21・22	↓	51・52	↓
23・24	↓	53・54	↓
25・26	カットソーの製図・裁断	55・56	↓
27・28	カットソーの縫製	57・58	↓
29・30	カットソー仕上げ 試験	59・60	↓
		61・62	ラグランスリーブのコートの製図
		63・64	ラグランスリーブのコートの裁断
		65・66	↓
		67・68	ラグランスリーブのコートの縫製
		69・70	↓
		71・72	↓
		73・74	↓
		75・76	↓
		77・78	↓
		79・80	↓
		81・82	↓
		83・84	↓
		85・86	↓
		87・88	↓
		89・90	提出 試験

【成績評価方法】

作品(的確な縫製、完成度)60%、試験30%、平常点10%(課題全提出、締切期日の厳守)指導要綱の認定要綱に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

プリントを配布

『ジャケット』『コート』『テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校最新版

【教材・教具】

ミシン等縫製機器、洋裁道具一式 定規類一式

科目名	クリエイションテクニック I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間 デザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	50	作成者	酒井知可子

【科目の到達目標】

レディスウエアの基本アイテムであるシャツ、パンツの構造を理解し、縫製知識と技術を習得する。

【科目の概要】

テーマ、企画から縫製時間を配分し、納期を意識して作業を行う。

↓

【授業計画】

75分/コマ

1・2	シャツの芯貼り、縫製	
3・4	シャツの縫製	
5・6	シャツの縫製	
7・8	シャツの縫製	
9・10	シャツのデザイン製作	
11・12	シャツのデザイン製作、提出	
13・14	パンツの製図、付属の製図	
15・16	パンツの製図、仮縫い(トワール)	
17・18	パンツの縫い代付きパターン作成	
19・20	パンツの裁断	
21・22	パンツの縫製	●薄物始末
23・24	↓	↓
25・26	↓	↓
27・28	↓	↓
29・30	提出	試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

『ブラウス』『パンツ』配布プリント

【教材・教具】

ミシン等縫製機器、洋裁道具一式、製図用具一式

科目名	パターンメイキングⅡ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	108	作成者	大沢 妙

【科目の到達目標】

理論を技術に結びつける。アイテムのパターンをデザイン画を見て表現できるようになる

【科目の概要】

時代のデジタル化に伴い、ファッション業界におけるパターン分野では3DやCADの多様化が進んでいる。しかしパターンの基礎・応用が確立した上でのデジタル化が必要不可欠である。この科目では原型から平面パターンを作り、トワールを組み立て立体としての確認を行い、さらに工業パターンに仕上げるための技術を学ぶ。

【授業計画】 75分/コマ	前期	【授業計画】 75分/コマ	後期
1	パンツのバリエーション	31	スカートのバリエーション
2	〃 スラックス原型	32	〃
3	〃 ①バギー②ベルボトム③ベッグトップ④フレアー	33	〃 トワール組
4	〃 採寸・自分サイズの実寸スラックス原型作成	34	〃
5	デザインパンツ 作図(自分サイズ)	35	パターンメイキング概論
6	〃 自分サイズトワール両身縫い	36	身幅の移動OP増量→JK、COへ
7	〃	37	キモノ袖原型→カット無しへ
8	〃	38	2型トワール検討
9	ダーツ操作のバリエーション ①②ウエスト	39	メンズ台襟シャツ
10	〃 ③センターダーツ④ゴージータック	40	〃 作図
11	〃 ⑤ショルダータック⑥アームホールギャザー	41	〃 トワール組
12	襟のバリエーションより	42	〃
13	〃 ⑦ステン⑨テラード	43	〃 工業用パターン作成
14	〃 トワール作成 立体検証	44	〃
15	袖のバリエーションより	45	子供服原型 110cm スローパー作り
16	〃 ①パフ⑤タック⑥フレアー	46	〃 ワンピース作図
17	〃 ⑦ランタン⑧ペタル	47	〃 トワール組(ノースリ・ノーカラー見返し始末ミシン縫い)
18	創作ブラウス	48	〃
19	〃 バリエーションの中より創作デザイン	49	ジーンズ
20	〃 トワール組	50	〃 作図
21	〃	51	〃 トワール組
22	〃 工業パターン作成	52	〃
23	〃	53	〃 工業用パターン作成
24	身頃続きの袖(マチ)	54	〃 見返し、持ち出し、ポケット袋布の理解
25	〃 ①三角マチ②ひし形マチ③五角マチ	55	マウンテンパーカー
26	〃 各種の中から1点トワール組	56	〃 作図
27	実習チェックジャケットパターントレース	57	〃 トワール組み
28	表襟・見返し展開	58	〃
29	〃 工業用パターン作成	59	まとめ
30	〃 →実習へ	60	〃

【成績評価方法】

課題の評価60%
 期末試験の評価30%
 授業態度の評価10%

【教科書・参考書】

服飾手帖社『パターンメイキングⅡ』
 山路俊美『メンズ製図集抜粋』 配布プリント

【教材・教具】

製図用具、模造紙、製図用シャープペンシル カッター、メンディングテープ、ドラフティングテープ
 トワール、シルクピン、ミシン用具 ICテープ

科目名	ファッションドローイング&ファッションデザイン論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	108	作成者	三谷和也

【科目の到達目標】

ファッション産業界で必要なドローイング及びデザインの基礎知識、人体のプロポーシオンを理解しアイテム画、スタイル画の描き方とテクニックを修得。

【科目の概要】

IT社会に即応した商品企画プレゼンテーション、バイイングに必要なデザインやスタイリングをコンセプトに基づいてアイテム画、スタイル画に表現出来る。

【授業計画】

150分/コマ		前期	後期
1・2	*フリル、ギャザー、鉛筆ならし *9頭身基本ボディー、(サイド、斜め、後ろ)		31・32 アイテムトレーニング *ニット&コート&パンツ(ペン入れ)
3・4	*球体、円柱デッサン *顔(横、斜め、下、下斜め) *顔を部位		33・34 *ニット&コート&パンツ(着色)
5・6	*ヘアスタイル10 *体部位のトレーニング(シャドー付き)		35・36 *直立ボディーハンイラ(3~5体)
7・8	*5大コレクション&*観察力 *ポーズ10体(シャドー付き)		37・38 *70ルックマスキングテープ
9・10	*機能素材 *アイテムトレーニング10体		39・40 *柄(チェック、花柄、ドット)
11・12	*VMDの話 *パース作成 *アクセ(靴、バッグ帽子)トレーニング		41・42 Adobe IIIによる柄作り 送りをつける(PH)
13・14	*カラーの話 *ハンイラ&コーディネート画		43・44 *作った柄をアイテムにのせるためのスタイル画
15・16	*音楽とファッション *アイテムトレーニング(ボディーなし)		45・46 *作った柄をアイテムにのせる
17・18	*ニットの話&手編みニット *ニットアイテムトレーニング		47・48 *コンテスト自由課題下書き
19・20	*原価の話(コストトレーニング) *袖30トレーニング		49・50 *アクセ(靴、バッグ、帽子)トレーニング アクセ付きカジュアルスタイルP221
21・22	*プリント付きアイテム10トレーニング *プリント作成(送りの仕組み)		51・52 *コンテスト自由課題下書き
23・24	*ガッシュ、マーカのトレーニング ダウン、毛皮 見本あり		53・54 *コンテスト自由課題着色
25・26	*デザイン画コンテスト用下書き		55・56 *コンテスト自由課題下書き
27・28	*デザイン画コンテスト仕上げ(着色)		57・58 *コンテスト自由課題着色
29・30	テスト		59・60 テスト

【成績評価方法】

提出物評価 50% テスト30% 授業態度20%

【教科書・参考書】

『ファッションデザインテクニック』高村是州 グラフィック社
『スタイリングブック』高村是州 グラフィック社

【教材・教具】

鉛筆、消しゴム、ケント紙、定規、ピンペン、コピックマーカー、デザインガッシュ、色鉛筆他着色用具一式
ファッション雑誌

科目名	クリエイションワーク&カラーリング	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	後期
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	54	作成者	小西祐司

【科目の到達目標】

ファッションデザインに必要な造形の基本的な知識を修得し、発想したデザインアイデアを具現化できる力を身につける。

【科目の概要】

ファッションデザインにおける主要な要素であるコンセプト・フォルム・カラー・マテリアルの基礎を、講義や実習を通して複合的に学修する。

【授業計画】

75分/コマ

後期

1・2	1. デザインの色彩・概論	三原色からの配色
3・4	2. 配色演習	色相対比
5・6	3. 色の三属性	映画に見る色彩
7・8	4. トーン	配色演習・・・トーン配色
9・10	5. ファッションの配色(1)	配色演習
11・12	6. ファッションの配色(2)	配色の実際「色を拾う」
13・14	7. 絵画に見る色彩(1)	西洋美術史、配色演習
15・16	8. 絵画に見る色彩(2)	配色演習
17・18	9. 色彩理論	色彩心理
19・20	10. 造形基礎(1)	立体構成演習・・・構成の基本
21・22	11. 造形基礎(2)	立体構成演習・・・曲線
23・24	12. 造形基礎(3)	立体構成演習・・・レリーフ
25・26	13. 作品制作	
27・28	14. 作品制作	
29・30	15. 試験 まとめ	

【成績評価方法】

課題評価点60%、期末試験30%、平常点10%を100点満点で評価する。

【教科書・参考書】

日本色彩研究所『デザインの色彩』
WWDジャパン『WWD』

【教材・教具】

カラーカード199、筆記用具、のり、接着剤、はさみ、カッターナイフ、ガッシュ着彩の用意、ケント紙

科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 100 % 実習 %
時間数	13	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

市場動向を読み取り、ターゲットのニーズにあった素材提案のできる人材の育成を目指す。
 アパレル素材の役割を理解し、繊維特性、布地の構造による機能の違いなど専門知識を習得する。

【科目の概要】

多様化するニーズ、マーケットやチャネルの変化の中にあっても、材料となる素材を抜きにファッションを語る事はできない。
 ファッショントレンドと素材の関連性を意識、また市場の動向を踏まえながら、アパレル繊維知識の体系的理解を深めていく。

【授業計画】

75分/コマ

- 1 オリエンテーション
- 2 ■アパレル製品の生産流通経路

- 3 ■布地 織物
- 4

- 5 ■布地 編物
- 6

- 7 ■糸 種類と太さ
- 8 ■素材の加工 染色・プリント・仕上げ
まとめ

【成績評価方法】

提出物評価80% 小テスト10% 授業態度10%

【教科書・参考書】

- ・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社 2012年
- ・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

筆記用具

科目名	ファッションビジネス論 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期 8 回
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 80 % 実習 20 %
時間数	13	作成者	榮 和代

【科目の到達目標】

アパレル業界で役立つファッションビジネス知識の構築。

ファッションビジネスの仕組みを習得

【科目の概要】

アパレル業界に必要なキーワードとファッションビジネスの流れを解説。

アパレル産業の構成と職種、小売産業との関連について解説。

【授業計画】 75分/コマ

- 1 ファッションビジネスのしくみ
- 2 ファッション界をリードする世界5大コレクション
- 3 ファッションビジネス産業の構成
- 4 ファッションビジネスの歩みと最近の傾向
- 5 ファッションビジネスの職種
- 6 アパレル産業と小売産業
- 7 まとめ
- 8 テスト

【成績評価方法】

課題評価50% 試験評価40% 授業研究態度10%

【教科書・参考書】

書籍『よくわかるアパレル業界』

【教材・教具】

科目名	コンピュータ演習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	24	作成者	山本樹里

【科目の到達目標】

アパレルCADのソフトを理解し、ある程度の操作方法を身につけ、タイトスカートのパターン作成する。
Illustratorのソフトを理解し、ある程度の操作方法を身につけ、ハンガーイラストを作成する。
Photoshopのソフトを理解し、画像加工の方法を身につけ、マップを作成する。

【科目の概要】

アパレルCAD(Computer Aided Design)とはコンピュータによる「パターン製作」などを行う機械、あるいはシステムのことを言い、時代に即した「アパレル生産」を極めるためには不可欠なものである。パタンナーはそのシステムを理解し、利用できる技術を身につけなければならぬ。アパレルCADのソフトを理解し、パターンを引き、それに伴う仕様書などの書類を作成するための利用手順を修得する。

【授業計画】75/コマ	前期	【授業計画】75/コマ	後期
1	自己PRカード作成		
2	Photoshopで写真の加工、illustratorの基本操作		
3	Photoshopでデザイン画着色		
4	連続柄の作成(illustrator使用)		
5	タイトスカート 縫製仕様書作成(Illustrator使用)		
6	ハンガーイラスト作成		
7	タイトスカートパターン作成 (PatternMagic使用)		
8	・製図		
9	表地工業用パターン作成		
10	裏地工業用パターン作成		
11	マーキング		
12	√ 縫製指示書作成(Illustrator使用)		
13	プレタシャツポートフォリオ製作		
14	テーマ、コンセプト、マップ、ハンガーイラスト		

【成績評価方法】

提出課題(的確さ、完成度)70% 授業への取り組み態度30%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

コンピュータ演習 * アパレルCAD *

【教材・教具】

プリント配布 メモリフラッシュ 筆記用具